



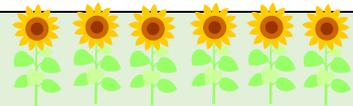
重点目標

「よくきき よく考えよう」

ミッション

「対話と協働により、児童一人一人の可能性を引き出し伸ばす」

ピグマリオン効果と大谷選手



ドジャースの1番バッターのベッツ選手が、左手にデッドボールを受けて骨折しました。ドジャースにとってチームの優勝には欠かせない選手です。このピンチを救うべく、現在大谷選手が目覚ましい活躍をしています。監督やチームメイト、ファンからの期待に応えたいという思いがあるからではないでしょうか。

ピグマリオン効果という心理効果があります。期待されるとその期待に応えようとする現象です。これは、子供たちにも当てはまります。「この子はできない」と親が思っていると、できなくなってしまう。反対に、「この子はできる」と期待をかけるとそれに応えようとします。「期待しているぞ」と言葉で言わなくとも、子どもは親の表情や言葉の端々に感じ取ります。「心から応援しているよ」と思っていると子どもは頑張ることが出来ます。ぜひ、試してみてください。



夏休みにしかできない体験を！

前期前半の4月8日から7月19日までの71日間、保護者の皆様のご理解・ご協力により教育活動を進めることができました。ありがとうございました。4月の授業参観、5月の運動会、6月の宿泊活動や遠足などを通して、子供たちはそれぞれの目標を達成しようと一生懸命にがんばりました。これも、保護者の皆様の励ましがあってのことと思います。夏休みは、7月20日から8月21日の33日間になります。この長い夏休みに、夏休みにしかできない体験をさせてほしいと思います。私は、小学生のときにセミの幼虫が羽化する様子を観察したことがあります。生命の神秘さと力強さが今でも記憶に残っています。子供たちの心に残る楽しい夏休みを。



2年生 スイミー 文化庁コミュニケーション能力向上事業



5年生 田んぼの学校 相双農林事務所



吹奏楽コンクール相双支部大会 リハーサル



原町区連Pレク ソフトバレーボール